

地方公共団体からの寄附の公表

寄附者 (地方公共団体)	寄附等の額	寄附等の内容	寄附の経緯
香川県	22,000,000円	医学部神経難病講座への寄附。	香川大学医学部に平成24年度から設置している神経難病講座において、引き続きキャリアステージに応じた教育を実施し、神経難病対応医師の養成・確保を行うものである。また、香川県の神経難病に係る現在の医療資源を踏まえた、あるべき医療提供体制に関する調査研究を行うとともに、その成果の普及を図り、神経難病患者が安心して療養できる環境の整備に寄与することを目的とする。
高松市	24,000,000円	医学部地域包括医療学講座への寄附。	香川大学医学部に寄附講座を設置し、過疎化や高齢化が進む地域に存在する、高松市民病院塩江分院及び附属香川診療所をフィールドとして診療を行いつつ、医学生・臨床研修医の教育を行うことにより、幅広い診療能力を有し地域包括医療を実践する専門医の育成・確保を行う。また、保健・福祉等の関係機関と連携した地域に必要な医療を研究することにより、あるべき地域医療提供体制の確立に寄与することを目的とする。
香川県	28,000,000円	医学部地域連携精神医学講座への寄附。	香川大学医学部に寄附講座「地域連携精神医学講座」を継続設置し、精神科医療行政施策についての診療支援の研究や、地域における身体合併症患者及び措置入院者等の受入体制についての研究等を行うとともに、地域の精神科医療連携に関する研究等を行い、その成果の普及を図ることで、香川県における精神障害者の医療が適切かつ効率的に提供される体制の整備に寄与することを目的とする。
小豆島中央病院企業団	70,200,000円	医学部地域医療再生医学講座への寄附。	小豆医療圏域では、全国的な地域間、診療科間での医師の偏在による地域医療の崩壊の危機に直面している。こうした諸課題に対応するため、香川大学医学部に地域医療再生に係る寄附講座を設置することにより、キャリアステージに応じた教育を実施し、地域医療に高い志を抱く医師の養成・確保を行うものである。また、地域医療を担う効率的な医師の養成等に関する実践的調査研究を行い、地域医療の再生に向け、小豆医療圏域の患者が良質かつ適切な医療が受けられる環境の整備に寄与することを目的とする。
三豊市	22,090,000円	医学部自治体病院支援・推進医学講座への寄附。	医師の偏在という全国的な問題があり、特に地方の自治体病院では深刻な医師不足に瀕している。地域医療の崩壊に繋がる昨今の現状に対し、当講座を設置し、現状分析から問題点を抽出し、その対策を検討する。それにより自治体病院の医療機関を保全、改善し、ひいては更なる発展を目指すものである。同時に現状を理解し、地域医療に意欲をもって携わる医師の養成、確保を行うものである。
香川県	30,000,000円	医学部地域医療連携医学講座への寄附。	香川県立白鳥病院に専門医を派遣し、専門医療体制を維持するとともに、地域医療の実践を通して地域医療を志す人材を養成・確保することにより、地域医療の充実を図る。また、地域医療連携体制の構築に関する実践的調査研究や地域先端医療の研究・開発を行い、大川圏域の患者が良質かつ適切な医療が受けられる環境の整備に寄与することを目的とする。